

## ワクチンの接種開始と市内1例目のクラスターの収束について

75歳以上の市民の皆様を対象に、新型コロナウイルスワクチンの本格的な接種が始まりました。今回は、5月の連休中に発生したクラスターのその後の状況も併せて、お知らせいたします。

新型コロナウイルスワクチンについては、5月17日から、75歳以上の高齢者の皆さんを対象に、かかりつけ医での個別接種と、会場での集団接種が始まっています。先週末までに対象者全体の6割にあたる約1万人の方々が1回目の予約を完了し、接種初日には、約450人が接種を受けられました。高齢者全員分のワクチンは確保されており、予約と接種は順調に進んでおりますので、ご安心ください。詳しくは、5月12日朝刊に入れた折り込みチラシや市のホームページをご覧ください。

65歳以上の皆さんは、来月6月21日から予約を開始しますので、今しばらくお待ちください。

続いて、5月2日に判明した飲食店クラスターについてのご報告です。市内で初めてのクラスター発生ということで、大変ご心配をおかけしましたが、5月11日頃にこのクラスターは収束しました。

結果的に、クラスターとしては14人、2次感染で16人の陽性者が確認されました。

このクラスターに関連して不安を感じる皆様を対象に実施した、島田市独自の周辺PCR検査では、約430人が検査を受けて、そのうちの3人が陽性という結果でした。

クラスターの発生後、各飲食店においては、利用者にお名前の記入をお願いするなど、感染予防策の強化を行っております。

また、今後、急激な感染拡大事例が発生した場合においても、迅速で的確な対応を行ってまいります。

県内では、陽性者の8割強が変異株の感染によるものです。

今後、市民の7割以上の皆様がワクチン接種を完了し、集団免疫ができるまでは、決して気を緩めることなく、今一度、原点に立ち返って、一人ひとりが、家庭内、職場内、施設内での感染予防策を徹底するよう取り組んでください。

よろしくお願い致します。

令和3年5月18日

島田市長 染谷 絹代